

# 1 体を動かして学ぼう人権

## 学び 7

### チェアバリエーション

全体時間 15分

#### 【学習のねらい】

楽しくゲームをすることで、知らず知らずのうちに、仲間はずれにしたりされたりしている自分に気づく。(被差別体験、他者理解)

#### 【準備するもの】

・イス (人数分) ・時計



#### 【進め方】

- (1) 1グループ (10~15人程度) に分け、互いに向き合って円形にすわる。
- (2) 参加者の中から「指示者」を決めて、ゲームの説明をする。

「このチェアバリエーションは、空いている椅子に一人一人が次々と移動することで、きれいなウェーブを作ることができるゲームです。」

「指示者が、『右』と号令をかけたら、空いている椅子が『右』にある人は、そこに移動します。指示者はいったん『ストップ』と号令をかけて、『左』へと移動の方向を変えてください。」

「指示者は、空いている椅子にすわろうとしてください。その前に、みなさんはできるだけ、そこに座らせないようにしてください。」

「空いている椅子へ次々となめらかにウェーブのように移動してください。」

「それでは指示者の号令で始めてください。」

- (3) 1分間ゲームをおこなってから、指示者の人に

「中央に立ってどんな気持ちだったか」「自分のなかで何か変化や発見はありましたか」とたずねて、ファシリテーターが「まとめ」をする。指示者がずっとすわるのができないときは、他の人と交替する。

- (4) 2回ぐらいゲームをやってみる。